

2013 年海外研修概要

NPO 日本科学技術者協会 海外交流委員会

1. 活動の狙いおよび活動方針

自ら企画・参加する海外研修により、実際に体感し視野を広げることを通じて、日本ならびに自らを理解する機会を提供するとともに、自ら発信し行動する力を身につける。

2. 行き先

- ・大連、青島、旅順、北京に決定（予備：台湾）  
この他の候補地…台湾、中国内陸部（四川省）、韓国、上海他
- ・海外交流委員会を含むメンバー11名の投票で決定
- ・出発地…成田（羽田）、関空、（中部）

3. 開催時期

- ・9月から11月の金、土、日もしくは土、日、月の2泊3日
- ・日程設定に関して、出来るだけ費用を抑えるため、ハイシーズンは避ける。土日を有効に使用する。

4. 今後の予定

- ①海外駐在者による勉強会
- ②日程・場所の決定（7月末）  
複数の旅行会社からの見積結果をもとに7月の日科技協の会議にて提案・議論の後決定。
- ③見学場所の決定（8月末から出発直前まで）  
具体的に行きたい場所の議論、調整を実施
- ④参加申込

5. 参考 会員からのコメント（抜粋）

- ・旅順、青島とか日本に関係が深い名所も一度見学してみたい  
2泊3日で行ける可能性が最も高いが、3日だと北京は難しいかも
- ・以前の研修旅行で印象が深い。当時からの変化を確かめる。
- ・大連、旅順に特に興味あり。旧満州国の遺産が今でも利用されているところ。北京や青島は仕事で行く可能性があるので、どちらかというとならば東北部のハルピンなどに行ってみよう。

文責、連絡先：海外交流委員会 委員長 平山 隆(ryu\_hirayama@jcom.home.ne.jp)